

第25回JAAS臨床解剖・執刀トレーニング 第1回米ハワイ美容外科解剖 2日間徹底研修

非会員及び
本トレーニングのみ
1回受講可

Soft Fresh cadaver Dissection Workshop & Live Surgery for Cosmetic & Plastic Surgeons in Hawaii

2020年2月29日(土) - 3月1日(日) 28日(金) 夜便発、2日(月) 午前便発、3日(火) 夕刻帰国

限定18名 募集締切2020年1月24日(金)

Hawaii Medical Research Center
Cadaver training in Hawaii

【定員になり次第締切。10検体確保/2人1検体で9検体、指導医用検体1検体】のため募集定員を限定18名とさせていただきます
(修了認定の記念盾が4名の指導医から授与されます)

- 4人の指導医と2日間反復練習 講義⇒講師ライブ供覧(直視・モニター)⇒各Gに分かれ手術シミュレーション
- Mongolian解剖に精通の日韓医師(DR前多、DR Choi)、Caucasian解剖の米国医師(DR Pasquale)から手術供覧・個人指導



American Association Tissue Bankから寄贈されるFresh Soft Cadaver をハワイ州の許可認定を受けたHawaii Medical Research Centerにて特殊処理 で保存され、解剖実習に提供される。

◎解剖に精通する日本医師が設立、許可を得たHawaii Medical Research Center Cadaver Training 婦人科、ジェンダー医療、がん免疫治療として美容外科を経験してきた日本の医師自らがハワイの地に「親族より寄贈提供されるご検体を医学分野の発展のために責任をもって使わなければならない」(Uniform Anatomical Act)という理念のもと、解剖実習センターを数年かけ設立、許可に至った。American Association Tissue Bank から寄贈されるCADAVERは、ドナーすべてにわたりHIV、HepB、HepCなどのスクリーニングを受け重篤な疾患や臓器移植などをしていない生体が保証され組織、器官、骨格、神経、リガメント、血管などフレッシュなSoft Tissueが選択される。その上で、同センター並びに設立者である医師自らが、最適な保存状態を確保する方法を考え、解剖実施日には最良のCADAVERを提供していく。センターには解剖専用のユニットが設置され、供覧用のモニターも整備されており、解剖ルーム横にはレクチャールームも完備するため、解剖と講義が時間をおかず交互に行えるフロア構造となっている。

◎解剖器具、用具について 主催者および同センターでは、簡易の術衣、帽子、マスク、手袋のほか1-0、2-0縫合糸、ショッピング系のスレッド資材、ティスポメス1.5番、剪刀、鑷子などの基本的な手術用具、ヒアルロン酸などフィラー製剤はタミーの色付きの製剤を入れた注射器をご用意して、注入液がどのレイヤーに入ったかを解剖で確認していきます(スレッドリフトも同様)。日常診療、手術の検証のみならず、リスク回避のための解剖観察として有効となることは間違いありません。

◎飛行機およびホテル手配 本ミッションでは、航空券及びホテルは各自先生方が基本日程(2月28日~3月3日の3泊5日)での往復航空券+ホテルつきパッケージのご予約となります。ホテルはホノルル市内目抜き通りKalakaua Ave(カラカウア大通り)周辺に多くのホテルが点在しており、この周辺でお取扱いいただくことをお勧めします。ちなみにこの時期の東京-ホノルル便 エコノミー、四つ星パックでおおよそ22~23万円台、同ビジネスパックで40万~45万円台です。送迎はKalakaua Ave指定場所にて行います。金曜夕食、土曜朝食、夕食、日曜朝食、夕食は主催者負担です。

◎ハワイの気候 11月~4月は最高気温27℃、最低気温20℃、平均気温25℃と年間を通じて最も過ごしやすい時期にあたります。雨期とはいえ、「シャワー」程度の雨に降る程度で、雨上がりには虹がみられることもしばしばあります。またこの期間は日本からの旅行者も比較的少ない。

2月28日(金) プログラム

- ◎各自 日本⇒(日付変更) 28日(金) ホノルル空港からホテルへ
- ◎ Kalakaua Ave指定場所にて集合、夕食レストランへ
- ◎ ホテル泊

2月29日(土) プログラム

- ◎ AM8:30 Kalakaua Ave指定場所に集合、送迎車にて解剖施設へ
- ◎ AM9:00 解剖トレーニング準備
- ◎ ~PM12:00 全顔解剖(血管・神経走行、各Layerなど)による全体実習
講義/DR前多 ライブ供覧/DR前多
講義/DR Choi (通訳つき) ライブ供覧/DR Choi (通訳つき)
各Gに分かれて解剖トレーニング 各Gにて自由解剖実習
- ◎ PM12:00-1:00 昼食・休憩
- ◎ PM1:00-5:00 講義/DR Pasquale (通訳つき) ライブ供覧/DR Pasquale (通訳つき) 各Gに分かれて解剖トレーニング 各Gにて自由解剖実習
- ◎ PM5:00 送迎車にて市内へ 夕食レストラン
- ◎ ホテル泊

3月1日(日) プログラム

- ◎ ~PM12:00 全顔解剖(組織・骨格・リガメント・血管・神経走行、各Layerなど)による全体実習
講義/DR前多 ライブ供覧/DR前多
講義/DR Choi (通訳つき) ライブ供覧/DR Choi (通訳つき)
各Gに分かれて解剖トレーニング 各Gにて自由解剖実習
- ◎ PM12:00-1:00 昼食・休憩
- ◎ PM1:00-5:00 講義/DR Pasquale (通訳つき) ライブ供覧/DR Pasquale (通訳つき) 各Gに分かれて解剖トレーニング 各Gにて自由解剖実習
- ◎ PM5:00 送迎車にて市内へ 夕食レストラン
- ◎ ホテル泊

3月2日(月)

- 各自 ホノルル空港へ 帰国 日付変更
- 3月3日(火)
- ◎ 日本に夕刻帰国

第25回JAAS臨床解剖・執刀トレーニング 第1回米ハワイ美容外科解剖 2日間徹底研修

非会員及び
本トレーニングのみ
1回受講可

2020年2月29日(土) - 3月1日(日) 28日(金) 夜便発、2日(月) 午前便発、3日(火) 夕刻帰国
Hawaii Medical Research Center Cadaver training in Hawaii

限定18名 募集締切2020年1月24日(金)

1回毎の受講で修了

2020年
2月29日(土) - 3月1日(日)

第25回JAAS臨床解剖・執刀トレーニング
第1回
米ハワイ美容外科解剖
2日間徹底研修

米ハワイ

修了証



JAASでは過去24回にわたりFresh Cadaver Dissection Workshop(寄贈検体による美容外科解剖・執刀トレーニング)を開催してきました。2009年からスタートしたJAASアカデミーの解剖実習のミッションでは一貫して「アジア人の寄贈検体を使う」ことにこだわり続けていることから、過去行われてきた中国 大連、桂林、韓国ソウル、ベトナムホーチミンそしてタイバンコクとところが変われど、アジア人のCADAVER DISSECTIONは変わらない。そして何よりも治療・執刀トレーニングの手順において、指導医の講師から丁寧で細かい教え方と「料理教室」さながらの反復練習スタイルを貫いていることに参加してきた医師からは高い評価を得てきている。そして今回JAASアカデミー初の米ハワイにおけるCaucasianCadaverを使っている解剖、執刀トレーニングが決定した。骨格や皮膚など差異はあるものの、基本的な皮下組織の構造に変わりはない。また、美容医療も今後ますますグローバルで多様性のある市場へと移行していくなかで、人種を問わずさまざまなニーズに代えていなければならない。そのためにも東洋人のみならず西洋人に対するの施術、手術スキルを覚えておくことは決して無駄にはならないだろう。

現実の患者を触ることなくして手術習得はない、手術を体験せずして前進はない。本アカデミーでとくに大事にしていることである。しかし、現実的には患者に対して実習のように試すことはできない。臨床に携わる医師のこんなジレンマから生まれたのが、2009年からスタートした解剖ミッションシリーズである。寄贈されたご遺体に対して参加者が講師と同時進行で手術を実体験していく。解剖組織の観察に始まりそれぞれの治療部位ごとに、多彩な執刀手法を学んでいくスタイルは、類似の解剖実習では決して真似ることはできない。講師の指導医が実演後、参加者に同じことをすぐ執刀・施術してやってもらい、問題があればその場で解決する。ある意味、解剖実習というよりも『手術シミュレーショントレーニング』という方が的を得ているかもしれない。

2020年はアジア系寄贈検体に加え西洋系検体も実施、初春/初秋はCaucasianのCADAVER、初夏/晩秋はMongolianのCADAVER使い解剖観察と手術の疑似トレーニングを

毎回のように参加した医師からは「貴重な体験となった」「教科書とは違う血管、神経走行を再確認できた」「日頃のオペでは生身の患者さんを前に、どうしてもその執刀にリスクヘッジをしてしまうが、検体解剖では極限までメスを入れることができるのが大きい」など、総じてこの解剖実習の意義が述べられている。

ハワイ解剖を計画するにあたり、幸いにも日本医師自らが数年かけてハワイの地に解剖施設を認可、開設(Hawaii Medical Research Center Cadaver Center)したことから、今回の実施に至った。主催側アカデミーとは10数年にわたり信頼を結んできた当該医師であることから、美容外科解剖に長年の実績をもつアカデミーに協力体制を敷いていただいた。今回を皮切りに、ハワイ美容外科解剖は来年さらにもう一回予定しており、同センターでの美容外科解剖についてはJAASアカデミーが唯一、日本の総合窓口になることもHawaii Medical Research Center Cadaver Centerとの間で合意された。

さて今回指導にあたる講師陣には、美容解剖、執刀トレーニングにおいて知識、経験値そして高いスキルをもつ、日本、韓国そして現地米ハワイの美容外科医にお願いした。MongolianCadaverの解剖に精通する前多一彦医師、Choi Woon Chul医師、Caucasian Cadaverにおいてその解剖指導に高いスキルをもつDr Micheal A. Pasqualeだ。Choi医師、Pasquale医師ともに大の親日家でもあり、トレーニングでは親切、丁寧な指導がされることは間違いない。終日、日英の通訳者が同行する。

(医)美羽会 聖心美容クリニック札幌院
院長 前多一彦MD,PhD

「日々、絶望と慢心の繰り返し」～前多医師が自らの戒めにしての師匠の言葉である。美容医療での日常診療、治療において症例を積み上げていくと「ついつい腕を上げた」と思い上がってしまう。しかしそれを、見事に打ち砕く症例に遭遇し、やがてその難題を克服し解決法を探し学びまた新しい方法を考えていく。これこそが、札幌周辺の総合病院からでさえ前多医師が尊敬されるゆえんなのかもしれない。ブログには研さん未だに磨いてきた日々の症例が掲載され数限りない。とりわけ眼瞼形成、鼻形成には独自の考えとそのスキルテクニックをもつ。ファッションやメイク、ヘアースタイルの世界と同じように美容外科もってメジャーな世界にしたいという強い思い入れの原点は、美容外科医をめざしてきた医学部入学時にある。形成外科医出身でありながら「美的センス」の重要性に着目してきた理由がここにあるようだ。過去、指導医の立場の含め数多くの解剖実習を経験する前多MDには本解剖ミッションで前多医師オリジナルの鼻尖、鼻翼縮小+α、ハム法+αなどを中心に講義と解剖で教えていただく予定だ。国立旭川医科大学卒業後、亀田メディカルセンター形成・美容外科部長に就く。のち北海道大学にて研究従事し、大手美容外科クリニック勤務、札幌院院長を歴任、2008年聖心美容外科に入職、東京院を経て、現聖心美容クリニック札幌院院長。

韓国ソウル Myoung Eye Plastic Surgery院長 Choi Woon Chul MD,PhD

開業から15年目、眼瞼形成に特化した治療で積み重ねた症例数はすでにカルテNo.30,000に迫る。一方、国内外の学会やライブ指導のための眼瞼形成術の講演は年間40回を超え、毎月二回のペースで発表をするというから驚かされる。日々の手術、症例を国内の医師に向けて投げかけ情報の共有をしながら、「より高みを目指す手術」をドクター達と議論したいとするChoi医師の真摯な姿勢を物語る。JAAS、JAASアカデミーでは過去、ライブ講習会、ライブフォーラム、解剖実習と幾度となく指導医として招聘し、その熱心指導は日本の医師からも感嘆の声があるほどだ。発刊が遅れたアトラス本もようやく待望の出版をまじかに控えた今回の記念ライブ講習会となる。略歴: 87年 韓国ソウル医科大学の専門であるカトリック医科大学を卒業、同年ソウルのSt. Mary's病院に研修医として着任。2004年まで助教職を務め、2005年には日本の浜松聖隷病院にて研修医として赴いた。帰国後、さらに1年間、米国ユタ州立大学の眼科センターで研修医として赴任、帰国後に現在のMyoung Eye Plastic Surgeryを開業する。

米ハワイ INFINITY LIFE CENTER院長 Dr Micheal A. Pasquale MD,DO

ハワイで長く開業する同クリニックは、美容整形外科医であると共に形成外科医としてもその実績を積んできたPasquale医師が長年にわたって信頼を培ってきた美容クリニックだ。最先端の技術を誇るニューヨーク・マンハッタンに有るニューヨーク・ユニバーシティ・メディカルセンターにて一般外科医として就めた経歴を持ち、一方で整形治療学の専門医師(D.O.)でもある。その後形成外科医として研修を修了した後、さらに2年間美容整形外科の専門医師としての研修も修了し米国美容整形・形成外科後任の専門医を取得する。外科医としてのバックグラウンドがあるため様々な美容外科手術に対応できるスキルを持ち合わせ、眼瞼形成、鼻形成、豊胸、フェイスリフト、輪郭矯正、婦人科形成など多岐にわたる。親日家であることから日本人や東洋人などの来院患者も多く、CaucasianとあわせMongolianの美容外科治療も数多いことから、解剖学の知識も豊富だ。JAASでは過去、中国大連での解剖で指導医をお願いしたこともあり、久しぶりの解剖研修での「教官」をお願いしたい。

供覧ライブ、手術研修の予定

- ◎眼瞼形成 自然な重瞼術&下垂修正、眉毛下切開、目頭切開、連続縫合の埋没法、ミニ、部分切開、切開・経皮的除皺術、眼瞼下垂後のBOTOX注入、下眼瞼ハム法+α
- ◎鼻形成 鼻尖・小鼻縮小、Tip surgery(クロード&オーブン)骨移植なし、耳介軟骨移植、Alar base surgery、シリコン隆鼻術、Hump resection
- ◎フェイスリフト 最小切開・SMAS処理フェイスリフト
- ◎スレッドリフト
- ◎ヒアルロン酸など注入
- ◎輪郭矯正 骨切り(Choi 医師からは完全アトラス眼瞼形成手術、前多医師からはPEPARS投稿の手術手法の中から供覧、指導をお願いします)



- ◎参加対象 ■美容整形・皮膚科、形成・整形外科、眼科、内科、婦人科系の医師および美容医療併設の歯科医(JAAS会員・非会員問わずすべて対象)
- ◎講義・執刀・ライブ供覧 ■28日(金)各自ホノルル空港からそれぞれのホテルへ、夜7時夕食(決定後事前に連絡)29日(土)指定場所に集合、送迎にて解剖施設へ 夕刻送迎にて市内、夕食 1日(日)指定場所に集合、送迎にて解剖施設へ 夕刻送迎にて市内、夕食 2日(月)各自 ホノルル空港から3日(火)帰国
- ◎修了認定証発布・資格取得 ■3名の指導医連名で終了後、参加者全員に修了記念盾を授与、JAAS会員には認定医資格履修のための5単位も授与
- ◎参加費用 ■JAASアカデミーライブ講習会ならびに解剖実習 受講履歴者 350,000円(税別) 受講履歴のないVDR 360,000円(税別) (検体解剖に関わる諸経費、実習費、指導費、通訳費、送迎車および夕食3回、昼食2回)先述のとおり航空代金、ホテルは各自ご負担となります。
- ◎主催: JAASアカデミー 〒104-0041 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121 URL : http://www.jaas-academy.com/
- ◎後援: 一般社団法人 JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>>

JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	電話
病院・施設名	FAX
ご住所	ライブ講習会ならびに解剖実習 受講履歴者350,000円(税別) 受講履歴のないVDR360,000円(税別)
定員18名 2020年2月29日(土) - 3月1日(日) 28日(金)夜便発 2日(月)午前便発 3日(火)夕刻帰国	ライブ受講歴あり(会員・非会員) 350,000円(消費税別) × 名 = 円 ライブ受講歴なし(会員・非会員) 360,000円(消費税別) × 名 = 円

※お申込後・ご入金後のキャンセルは、ご連絡ください。